

## 香取市基本構想(素案)に対する意見募集結果

### 1 意見募集期間

平成19年4月13日(金)から4月27日(金)まで

### 2 提出された意見数

2件(電子メール1件、持参1件) 意見項目数21件

### 3 提出された意見の概要と市の考え方

いただいたご意見は基本構想の記載順に整理し、適宜集約させていただきましたのでご了承ください。

	主な関連ページ	意見の概要	市の考え方	備考
1	2ページ (はじめに)	【(2)計画の役割について】 市は行政体であるため、「市の活動指針」よりも「市の運営指針」とする方が良いのでは。	ご意見を踏まえて「市の運営指針」と修正します。	修正
2	9ページ (はじめに)	【 人口の減少・少子高齢化の進行について】 経済基盤を支える労働人口の増強という意味でも「女性の働きやすさ」という環境基盤整備への言及も必要と思う。	計画の背景として社会的潮流を述べた部分であり、「女性の働きやすさ」という環境基盤整備に関しては、施策の大綱(1)- の記述に含まれています。	
3	9ページ (はじめに)	【 安全・安心志向の高まりについて】 「子どもを狙った」とあるが、高齢者や障害者についても追記する方が良いのでは。	高齢者を狙った悪質な詐欺が増加しています。ご意見を踏まえて、「子どもや高齢者などを狙った」と修正します。	修正
4	11ページ (はじめに)	【(1)香取市の強み下段の表について】 の「強み」が「弱み」になる可能性で、「市全体の一体感が阻害される」とあるが、「排他的である」という分析の方が良いのでは。	「排他的である」という表現は、地域の問題を直接表現したものであり、強みが弱みになる可能性の表現としては「市全体の一体感が阻害される」という表現がふさわしいものと考えます。	

	主な関連ページ	意見の概要	市の考え方	備考
5	17ページ、 18ページ (基本構想)	<p>【(2)将来都市像 中段の表現について】 【「人と自然が共生し、快適で安心して暮らせるまちづくり」について】 「快適」という表現の使用は、個人の主観に左右される表現であり、使用しない方が良いと思う。 省いても「安心」という言葉の内容に十分意図や意味が包含されている。</p>	<p>まちづくりの目標として「快適」という言葉で表現しているものであり、個人の主観に左右される表現として使用しているものではありません。</p>	
6	18ページ (基本構想)	<p>【「豊かさが実感でき、活力ある産業を育むまちづくり」について】 どのような産業でも良いということではなく、「...活力みなぎる地球環境に配慮した産業を育ていきます。」とする方が良いのでは。</p>	<p>地球温暖化対策に見られるように、経済(産業)と環境を両立させることは極めて難しい問題です。 今後、産業を育むうえでは、環境に与える負荷をできるだけ小さくすることが当然であり、ここで記述している「産業」とは、市の豊かな自然環境に「影響を与えない、又はやさしい」産業を意味するものです。</p>	
7	18ページ (基本構想)	<p>【「住み慣れた地域で、誰もが安心していきいきと暮らせるまちづくり」について】 31ページに男女共同参画についての具体的な記載があるが、この基本目標の説明では具体的にふれられていないため、男女共同参画施策の取組がわかるよう明確に記載するべきである。 「性別の区別無く、子どもから高齢者、障害者も含めてすべての人が、...」とする方が良いのでは。</p>	<p>「住み慣れた地域で、誰もが安心していきいきと暮らせるまちづくり」は、「健康・福祉の充実」に関する項目であり、男女共同参画については、「市民と行政が共に築く、自立したまちづくり」に位置づけ、施策の大綱(6)- に記述しています。</p>	
8	19ページ (基本構想)	<p>【「市民と行政が共に築く、自立したまちづくり」について】 「市民ニーズに的確に対応した行政システム」とあるが、過去断定のような表現であるため、もう少しフレキシブルな内容をもった表現として「的確に対応できる」とする方が良いのでは。</p>	<p>ご意見を踏まえて「的確に対応できる」と修正します。</p>	修正

	主な関連ページ	意見の概要	市の考え方	備考
9	26ページ (基本構想)	<p>【 活力に満ちた魅力ある農林業の推進について】</p> <p>香取市の計画であると強調できるように「『香取ならではの』と消費者に認知される農産物の育成、販路開拓などの...林業対策としては、計画的な造林事業を進めるとともに、里山保全活動を支援して、香取の原風景である平地林の環境を守り、森林機能の回復・保全を図ります。」とする方が良いのでは。</p>	<p>香取市が策定する基本構想であるため、ここで記述している「農産物のブランド化」とは、「香取市ならではの」のブランド化を意味しています。</p> <p>また、林業対策については、造林事業としておりますが、これに伴う森林の保育・機能維持のための諸対策を包括するものです。</p> <p>なお、里山保全については、施策の大綱(2)-に位置づけています。</p>	
10	26ページ (基本構想)	<p>【 地域と一体となった観光まちづくりの推進について】</p> <p>香取市の計画であると強調できるように「香取固有の風土と歴史、育まれた文化などの地域資源だけでなく、香取に生きる人々が自然を愛で、町並みを整え、伝統を守り、文化を創出する営みを「まちづくり型観光」として、地域と一体になって進めていきます。」とする方が良いのでは。</p>	<p>ご意見は、市が現在考えているまちづくり型観光と同様の趣旨であり、素案の記述に概ね網羅されていると考えます。</p> <p>また、具体的な内容については、個別の施策で取り組んでまいります。</p>	
11	26ページ (基本構想)	<p>【 意欲と能力の活かせる就業機会の提供について】</p> <p>目的は若年層の流出防止・定住ではないか。また急速な高齢化への対応が必要であるため、「若年層に魅力的な就業の場の創出などの新たな就業機会の提供や、香取の地域産業活性化によって後継者を確保し、人口流出を抑え定住を促進し、香取市発展の原動力とします。また、高齢者による地域創造活動を支援し、地域に密着した新たな就業モデルを模索します。」とする方が良いのでは。</p>	<p>若年層や高齢者の雇用対策は、重要な課題ですが、雇用対策全般では他に女性や障害者の雇用促進などを図る必要がありますので、基本構想で記述するのではなく、具体的な施策の中で取り組んでまいります。</p>	

	主な関連ページ	意見の概要	市の考え方	備考
12	27ページ (基本構想)	<p>【(2)生活・環境の向上について】 香取の自然は、古から人の手によって形成された農地・里山・淡水面から成り立っており、「自然との共生」という表現には違和感を感じる。「共生」は前提条件であり、課題は「共生を取り戻すことだ」と思う。</p>	<p>人との関わりによって形成された「自然」ですが、その自然環境を損なうことなく人が暮らすという意味で「共生」と表現しています。 また、「人と自然が共生し」との表現で「共生の維持、失われた共生の復活」の意味を持たせています。</p>	
13	28ページ (基本構想)	<p>【 安心して産み育てられる子育て支援の充実について】 少子高齢化に対する危機感が不足している。「子育て支援＝次世代育成」は地域の存続発展の最重要施策であり、部門横断による一元的な施策実行体制が必要である。次世代のいないまちに未来はなく、いかなる立派な計画も意味をなさない。重要なのは、「この世に生まれたすべての子どもたちを大切に育てる」という考えであり、「香取市で生まれ育っていくすべての子どもたちが、十分な保育・医療サービスを受けられるよう施策を展開していきます。子育てへの不安に対する相談支援をきめこまやかに行き、子どもの健康や生活環境問題など、親のニーズに早期に対応できるよう行政各部門の連携を図り、子育てにやさしいまち・香取市を目指します。」とする方が良いのでは。</p>	<p>ご意見を踏まえて、次のように全文を修正します。</p> <p>「ここで子どもを産み育てていきたいと感じられるようなまちを目指して、子育て環境の整備や保育サービスなどの充実に努めるとともに、出産や子育ての不安に対する相談・支援体制の充実を図ります。また、地域全体で子どもを見守り、育てていく体制を構築します。」</p>	修正
14	28ページ (基本構想)	<p>【 障害のある人もない人も共に暮らしやすい地域づくりの推進について】 「障害者サービス」とすると、「障害者と認定された人が国で定められたサービスを利用する」ということになるため、「障害のあるなしにかかわらず、誰もが暮らしやすい香取市を目指して、障害のある人に対する理解を高めるための取組を進めるとともに、障害のある人に対する福祉サービスと自立支援の充実を図り、主体的な社会参加を促進していきます。」とする方が良いのでは。</p>	<p>ご意見を踏まえて「障害のあるなしにかかわらず」、「障害のある人に対する福祉サービスと自立支援の充実を図り、主体的な社会参加を促進していきます。」と修正します。</p>	修正

	主な関連ページ	意見の概要	市の考え方	備考
15	29ページ (基本構想)	【豊かな心と健やかな身体を育む学校教育の推進について】 子どもを取り巻く深刻な問題や特別支援教育への取組を示すため、「...健やかに学ぶことができるように、一人ひとりに対応した教育内容、施設、...」とする方が良いのでは。	「子どもたちが」という表現には、広義的に「一人ひとりに対応した」という表現が含まれていると考えます。 また、具体的な内容については、個別の施策で取り組んでまいります。	
16	30ページ (基本構想)	【(5)都市基盤の整備について】 土地利用の方向性も含めて「コンパクトシティ」の発想はあるのか。人口減少が避けられないなかでの市街地維持は強力な中心回帰政策しかないと思う。	土地利用の方向性を踏まえ、具体的な土地利用計画として「都市計画マスタープラン」を策定し、土地利用を誘導していくこととしています。 香取市として地域の一体的な発展を図り、人口減少に歯止めをかけていく方針の中で、都市基盤が未整備な地域においてコンパクトシティを掲げることは、現時点では難しいものと考えます。	
17	30ページ (基本構想)	【身近に利用できる公共交通体制の整備について】 子ども、高齢者、障害者の外出困難は深刻であるため、「子どもや高齢者、障害者など誰もが日常的に利用できる公共交通体制を充実し、交通弱者をつくらないために、市民の身近な...市民の利便性の向上とバリアフリーに向けた要請を行っていきます。」とする方が良いのでは。	ご意見を踏まえて「利用できる」を「利用しやすい」に修正します。 また、具体的な内容については、個別の施策で取り組んでまいります。	修正
18	31ページ (基本構想)	【市民と行政の協働システムの確立について】 行政の意識改革について言及されていないため、「...またそのために、行政が市民からの信頼を得られるよう積極的に情報公開を行い、職員の意識改革をすすめ、広報・広聴活動を充実させ市民との双方向のコミュニケーションを充実させていきます。」とする方が良いのでは。	行政の意識改革については、施策の大綱(6)-に位置づけているため、施策の大綱(6)-を修正します。	

	主な関連ページ	意見の概要	市の考え方	備考
19	31ページ (基本構想)	【 市民が主役のコミュニティ活動の促進について】 「...コミュニティ活動に対する支援など各種施策を、市民の活動時間と場所にあわせ進めていきます。」とする方が良いのでは。	市民と協働のまちづくりを進めていくうえで、この概念が含まれていると考えます。	
20	31ページ (基本構想)	【 市民ニーズに対応した行政サービスの提供について】 市職員の能力を高め、市民の要望に応えるため、「市職員の意識と専門性を向上させることを前提として、市民の視点から行政サービスの...」とする方が良いのでは。	高い行政サービスを提供するためには、職員の高い意識と専門性は必要なものと考えます。 ご意見を踏まえて「...市民のニーズに即した満足度の高い行政サービスを、職員の意識改革と能力の向上を図り、最も効率的・効果的な方法によって...」と修正します。	修正
21	31ページ (基本構想)	【 効率的で効果的な行財政の運営について】 行政改革には市民の理解が必要であるため、「...自治体経営を維持していくために、旧一市三町における行財政運営の反省に立ったうえで、中長期的な財政計画を策定し、市民の理解を得たうえで経常的経費の削減...」とする方が良いのでは。	香取市では、合併効果を最大限発揮できる行財政運営を目指しています。このため、旧一市三町の行財政運営を検証しながら市政運営を進めてまいります。	